

令和7年度調査結果

ヒノキ球果口針鞘数

調査時期:2025年7月5半旬

調査地点		採取日	ヒノキ球果		カメムシ類 離脱予測時期
			口針鞘数 (本/果)	口針鞘が認められた 球果の割合(%)	
朝倉	筑前町夜須吹田①	7月23日	0.0	0	9月15日
	朝倉市朝倉宮野	7月25日	0.1	5	9月16日
	朝倉市杷木志波①	7月22日	0.0	0	9月14日
	平均		0.0	2	9月15日
久留米	久留米市田主丸森部	7月22日	0.6	35	9月11日
	うきは市吉井福益①	7月22日	0.0	0	9月14日
	うきは市浮羽小塩	7月22日	0.1	10	9月13日
	平均		0.2	23	9月13日
筑後	八女市黒木今②	7月23日	0.1	5	9月14日
	八女市立花飛形山②	7月24日	0.5	20	9月14日
	みやま市山川立山	7月25日	5.4	80	8月28日
	平均		2.0	35	9月8日
県北	筑紫野市吉木	7月23日	0.4	25	9月13日
	宗像市王丸①	7月18日	0.1	10	9月9日
	岡垣町糠塚	7月18日	0.0	0	9月10日
	飯塚市庄内山倉	7月25日	0.9	30	9月13日
	みやこ町勝山大久保①	7月18日	0.0	0	9月10日
	平均		0.3	22	9月11日
2025年 平均			0.6	20	9月12日
平均	2024年		4.6	81	8月5半旬
	2023年		0.5	17	9月3半旬
	2022年		2.2	55	9月1半旬
	2021年		1.4	49	9月5半旬
	2020年		0.8	39	9月2半旬
	2019年		1.5	50	9月2半旬
	2018年		7.3	92	8月4半旬
	2017年		0.7	27	9月1半旬

注1)口針鞘数は1地点当たり20球果調査

注2)新世代成虫のヒノキからの離脱時期は、1果当たりの口針鞘数が25本に達する時

$$* \text{予測式: } Y = 54.17 - 3.776x + 0.01937x^2$$

(Y:球果採集日から離脱までの日数、x:口針鞘数<7月5半旬調査結果のみ適用>)